

ご卒業おめでとうございます

3年生は卒業式を控え、新しい生活への期待や不安を胸にしていることと思います。高等部3年間の授業や現場実習を通して、一人一人が努力した結果が進路の実現につながりました。卒業後の生活に慣れるまでには、時間がかかると思います。一人で悩まずに、周りの方に相談しながら、今まで培ってきた力を発揮して、新しい場所で活躍してくれることを期待しています。

保護者の皆様には、これまで進路関係の活動についてのご協力を頂き、ありがとうございました。卒業後も引き続き、ご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

3年生の進路状況について

【進路先状況】（3月17日見込み）

進路先	就労移行	就労継続 支援B型	生活介護	自立訓練	企業就労	その他	合計
人数	3人	22人	15人	1人	12人	4名	57人

【企業就労における職種別】（3月14日見込み）

職種	事務・ 軽作業	清掃	物流	介護	小売販売	飲食・ 厨房	合計
人数	3人	3人	1人	1人	2人	2人	12人



【今年度の進路動向】

福祉就労

3年生の実習は、進路先を「決める」ための大切な実習でした。進路を決めていくにあたり、不安なこと、心配なことがたくさんあったかと思いますが、担任、進路指導部、そして福祉事業所と相談しながら進めてまいりました。

進路先を決めていく過程は人によって異なりましたが、どの事業所も親身に相談にのってくださり、無事に実習を終え、進路先の決めることができました。各区の福祉課、福祉事務所との連携も不可欠なものでした。

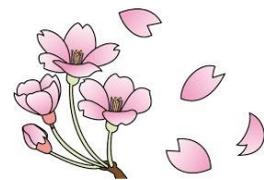
進路を「決める」ことは、大きなことです。生徒、保護者が悩んだり、心配になる気持ちはよく分かります。生徒の希望、保護者の思い、教員の考えをしっかりと話し合いながら、同じ方向を向いて、よりよい進路を一緒に考えていきたいと思っています。

1、2年生の保護者の皆様には、引き続きの福祉施設の見学を進めていただき、お子さんと一緒に進路を考え、決める準備をしていってほしいと思います。

企業就労

実習に向けての事前の準備や体調管理、家庭からの連絡や相談を丁寧にしていただいたこともあり、企業と連携をとりながら、無事に実習を終えることができました。実習はあくまでも授業の一環ですので、実習と就職は直結するものではありませんが、実習で本人・事業所ともよい感触があった場合は、2回目の実習、就労の手続きと継続して進んだ人もいました。決まるまでの道筋は今年度も様々でした。

3年生での企業の実習はあくまで「採用計画（次年度4月に採用する意思）」がある企業での実習になります。「体験」の実習は2年生で終わり、「決める」ための実習となります。1、2年生の体験を踏まえて、「決める」ために職種を変えることや、学校や家庭で仕事の練習が必要になる場合もあります。



3年生の進路的な活動は進路先を決めることが重要なことではありますが、その後の人生をどのように生きていくかを考える機会にもなります。例えば10年後、どのような暮らしを希望するのか、成人期になるにあたって医療はどこにかかるか、保護者以外の支援者やつながりをどこで作るか等です。1・2年生も考えを広げていきましょう。

進路先報告会について

3月12日（水）の午後に、3年生の進路先報告会を行いました。

3年生は、名前、進路先、目標やがんばることが後輩に伝わるように気持ちを込めて、報告することができました。1、2年生は、発表を聞きながら、卒業後の目標などが書かれているスライドを見ながら、先輩たちの気持ちの込められた発表を、集中して聞くことができました。

進路担当の教員からは、実習で自分を知る、実習先と学校は一緒、働くためにいくつかのポイントをスライドに示しながら説明をしました。「挨拶」、「報告、相談」、「時間を守る」、「マナーを守る」、「チームワーク」など、毎日学校で頑張ってきたことが、自分の進路につながっていくという話がありました。校長先生からは、3年生の発表の中にあっただ様な目標に対して、それにむかって進んでいってほしいこと、みんなが大切にしてきた『挨拶』をこれからも忘れずに頑張してほしいことなどの、応援と励ましの言葉をいただきました。

これからの新たな生活や自分で切り開いた進路への思いがしっかり伝え合えた時間になりました。